

田んぼではなく、教室でもガッツ！

7月22日、いつもの田んぼではなく、教室でガッツ米授業を行いました。



最初にゲストティーチャーとして、農林水産消費安全技術センター（FAMIC）の入江さんに農業の最新技術やクイズなどを交えて、お米作りの歴史について話して頂きました。



次に、ガッツ米のこれまでの栽培管理や生育状況について、樋口さんに話して頂きました。

梅雨の大雨で50センチ程度冠水したこと、ジャンボタニシ被害状況、種まきの様子など、写真を見ながら説明して頂きました。



← 大雨による冠水前・後



ジャンボタニシによる被害

ちなみにガッツ米は、樋口さんの管理によって、最小限の被害にとどまりました。

質問の時間では、次々と手が上がり、時間が足りなくなった程です。お米づくりについてさらに興味を持ってくれた授業になりました。



今回もテレビ取材があり、カメラ撮影して頂きました。